

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	大阪狭山市家庭教育支援チーム (呼称:「狭山中・南中・第三中家庭教育支援チーム」)
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	大阪狭山市適応指導教室フリースクール「み・ら・い」
活動範囲	市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<p><u>18 人</u></p> <p>家庭教育サポーターリーダー3人 家庭教育サポーター1人 メンタルフレンド8人・市教委指導主事1人・大学教授1人・元大学講師1人・退職校長1人・元指導教諭1人 スクールカウンセラー1人</p> <div style="text-align: center;"> <p>市教委指導主事・大学教授(心理)・退職校長・スクールカウンセラー</p> <p>↓ 指導・助言 ↓</p> <p>狭山中 家庭教育支援チーム 南中 家庭教育支援チーム 第三中 家庭教育支援チーム</p> </div>
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input checked="" type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他()
	<p>【活動内容】</p> <p>3つの中学校区ごとに1人ずつ地域で活動する人材を家庭教育サポーターリーダーとして配置し、学生を家庭教育サポーターとして家庭教育支援チームを設置する。それぞれの中学校区の家庭教育支援体制を強化するとともに、個々の家庭の状況に応じた適切な支援活動を研究実施する。</p>
活動の成果	家庭教育サポーターリーダーについては、地域人材ということもあり、支援を必要とする家庭から親近感を持って受け入れられている。継続的な支援を行い、状況について学校と情報交換を行うことができている。

活動において苦労した点や課題	家庭教育サポーター及びメンタルフレンドラポは学生を対象としており、人材の確保が不安定で難しいことが課題である。
今後の活動目標	現在、家庭訪問を中心に活動を行っているが、新規による支援ケースがないかどうか、学校とより一層連携を行い迅速かつ丁寧な支援に取り組んでいきたい。
問合せ先	(部署・氏名等)学校教育グループ・勝谷 実嗣 (TEL)072-366-0011 (E-mail) gakkou@city.osakasayama.osaka.jp